

日本肥満学会 予防医学賞規定

- 【目 的】 肥満症・メタボリックシンドロームの予防医学の推進・奨励
- 【応募資格】 会員歴5年以上の日本肥満学会会員
- 【応募方法】 日本肥満学会予防医学賞応募用紙を日本肥満学会ホームページよりダウンロードし応募する
- (1) 履歴書
 - (2) 推薦書（他薦の場合）
 - (3) 研究実績
 - (4) 予防活動に関する実績
 - (5) 予防活動に関する資料の代表的なコンテンツ5点までをPDFで提出
（例：〇〇書籍の監修・統括、〇〇講習会のオーガナイザー、肥満症予防に関する〇〇の研究費の獲得、肥満症予防に関する〇〇のチーム構築など）
 - (6) 肥満症・メタボリックシンドロームの予防活動に関する今後の抱負
 - (7) 予防医学に関する日本肥満学会の今後の活動に対する提言
- 【応募締切日】 受賞年3月31日
- 【選出方法】 初年度および2年目は理事推薦の応募者から、3年目以降は公募・理事推薦の応募者から予防活動/医学推進・評価委員会での審査を経て理事会にて選出する
- 【表彰者数】 原則1名
- 【賞状・副賞】 賞状および副賞20万円
- 【表彰時期】 当該年の学術集会にて表彰し、受賞者は講演を行う

日本肥満学会 食事療法賞・運動療法賞・行動療法賞・予防保健活動賞
(四賞) 規定

【目的】 肥満症・メタボリックシンドロームに対する食事療法・運動療法・行動療法・予防保健活動に関する研究発表・活動の奨励

【応募資格】

- (1) 学術集会の一般演題もしくは公募シンポジウムへ応募する日本肥満学会会員（個人）もしくは責任演者が学会員の団体。
- (2) 個人・団体での応募とも、演題の筆頭演者は医療スタッフ（医師・歯科医師以外）であること。
- (3) 研究演題については、応募時点において公表されていないもの

【応募方法】

- (1) 日本肥満学会学術集会の一般演題、公募シンポジウムへの演題応募の際に、食事療法賞・運動療法賞・行動療法賞・予防保健活動への応募の意思表示とともに、下記様式を提出する。
- (2) 学術集会の一般演題と同一の抄録および選定用抄録
- (3) 団体での応募の場合は、活動に関する実績。資料の提出も可。

【応募締切日】 当該年の学術集会一般演題抄録締切日とする

【選出方法】 予防活動/医学推進評価委員会にて、提出された書類により書類審査を行い、学術集会1日目において口頭発表の内容、質疑応答の審査を経て選考委員会を選出する。

【表彰者数】 各賞 原則1名もしくは1団体

【賞状・副賞】 賞状および副賞3万円

【表彰時期】 学術集会2日目に掲示により選考結果を発表し、学術集会にて表彰を行う

2026年2月2日 制定